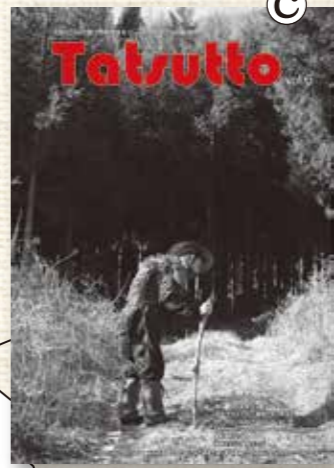


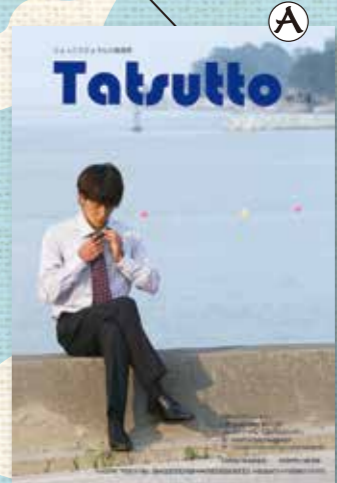
紙面を飾る大槌の風景

*大槌は海と山に囲まれ先人たちが築いてきた町でもあります。

その中で山手には現在もマタギは存在していますが今回はあえて昔ながらのマタギを再現してみました。雪景色の中でのマタギをイメージしていましたが今冬は雪がなく山道での撮影となりましたが、先人の知恵が今でも受け継がれることを大切にに残していきたいものです。【小釜】



*日常の慌ただしさを忘れるひと時、波に耳をかたむけて。大槌を象徴する海を背景にし、慌ただしく過ぎた五年間が何事もなかったかのような平穏な時間が流れている雰囲気を出してみました。そしてこのような時間を早く取り戻せることを願いながらの撮影でした。【吉里吉里】



*大槌のこれからを担っていく若者達。ウインドオーケストラのメンバーが集まるには笑顔があります。明るい笑顔と音楽で町を活気あふれるものにしてくれると確信しながら撮影に挑みました。【町方・須賀町】

Tatutto



「まち」の宝・魅力を実感してみませんか？
本誌に紹介した場所(◎◎◎)

- ◎ 青い海の散歩(カヤック)
 - ◎ 大槌湾・野島周遊コース
 - ◎ 軽やかな風に乗るハイキング
 - ◎ 土坂峠(大槌街道)
 - ◎ スローライフと囲炉裏の温かさ(ふるふる)
 - ◎ 旧家訪問
- 少し車を走らせ、まちの宝探しに。例えば、新山高原の星座。空が近く星に手がとどきそう…。海側から見ると弁天島など、いつもの景色が、特別な空間と時間になる場所・人に出会える楽しさを一緒に探しませんか。

Tatutto / たつととな

自分のスキルを磨き
チャレンジを続けていく人(達人)
率先して動き、考え、
最後までやりとげる人(立人)
地域や周りの魅力・可能性を
引き出していく人(発人)

まちの景色や色、風向きが変わって
いく中、地域にしっかりと根を張る
若者たちの活躍が育まれてきました。
彼ら、大槌の Tatutto なたつとなは
まちでの暮らしの楽しみ方を提案し
これからの「まち」の魅力を引き出
しています。

Tatutto なたつとなは、「今」に真剣に向
き合い、新たな「まち」の可能性を創
りだしています。

たつとと……まちに希望のエッセン
スが浸透していくことでしょう。

平成27年度復興支援の担い手の運営力強化実践事業(一般枠)

地域資源の可視化における地域の担い手の創発へのアプローチ

平成27年度は、岩手県大槌町の若者を中心とした地域の担い手が復興のプロセスにおいて創造的な知恵が互いに共有される「対話の場づくり」と現在域資源を活用しながら活動(生業も含む)をしている地元の若者の姿を発信していきます。

人材という町に根付く資源の活性化とIJUターン者や地域の若者たちの町への思いや興味を醸成するきっかけをつくりだします。

特定非営利活動法人 つどい

HP <http://www.hyotanjuku.jp/>
HP tudoi-tunagu.org

FB <https://www.facebook.com/hyoutanjyuku>

■webサイトで通信バックナンバーが見れます。



いわて移住 (IJU) 者交流会 2015年12月12日



手塚 さや香

「岩手移住計画」は、二〇一四年十一月から活動している任意団体です。

NPO法人「つどい」といっしょに開催した大槌町での「いわて移住(IJU)者交流会」は県内で四回目の交流会でした。大槌では初めての試みでしたが、二十代から五十代くらいの方まで、大槌を中心に釜石や山田などからたくさんの方が参加してくださいました。

印象に残ったのは、女性の参加者がパワフルで魅力的で、いろいろ悩みながらも「大槌を盛り上げたい」「住みやすい地域にしたい」という思いでがんばっている姿でした。立食の時間には、女性ばかり六、七人で美味しいものやイケメン(笑)の話で盛り上がりました。地域に同世代が少ないと愚痴を言える相手も少なく、仕事に話まることもありません。

とありますが、地域内や岩手県内で自分と似た境遇の人とつながることで課題を共有できたり、刺激を受けることもあります。つながりを大事にしながらかつて、前向きになれる場をつくっていききたいと思えます。



▲岩手移住計画のサイト
<https://www.facebook.com/iwate.ijyu.keikaku/>



わくわくするまちづくりを話そう!

二十代の女子が集まり、「まち」への思いを表現しました。これからのまちづくりへのイメージや希望など、はがきサイズの用紙に作成し、その思いや構想を話しました。

……〈内容一部抜粋〉……

ワクワクする、楽しいなど、自分のまちに対する思いを話すことで、自分たちのできることは何かを考え、まちづくりへのアクションに関心を高めていく事となりました。

- ♡ おしゃれなお店やカフェがあり、おしゃれなのはずむ場所があると若い人が集まるのでは。
- ♡ 若い人たちが、県内外から遊びに来てくれるようにぎやかさがほしいなあ。
- ♡ 時間を忘れてしまうほど、ゆつくりとした時間が流れる、リラックスできるような場所や自然を活用できたらいいなあ。
- ♡ 美味しいもの、グルメなまちになったらいいなあ。大槌には美味しいものがたくさん!
- ♡ 女子に優しい「大槌」というイメージを作って可愛らしいなどのイメージも作ってみたい。
- ♡ アクセスが良くなることで、人の流れが生まれるといいなあ。そうすると、この町の良いものや温かい人柄に触れてもらえる機会が増えると思う。



「まち」の事に、若者が関心を持つには?

- ▼ 時の経過とともに、震災の経験や町の記憶がうすれていくなかで、「故郷」をどうやって伝えたり、若い世代が繋げていってほしいのか意見を申し合いました。高校生たちも参加し、今の思いも話してくれました。
- ……〈一部意見抜粋〉……
- ▼ 自分の事として考えるきっかけがあるといいのではないかな。
- ▼ なんとなく……心に残ることを言葉や写真など、表に出してみる必要があるかもしれない。
- ▼ 比べてみるものがあるれば、自分たちの事が見えやすくなると思う。
- ▼ 町外にいる先輩たちとのつながりがあること、この町を離れても、大槌にかかわることができると思う。
- ▼ 大槌にいる若者と町外県外へ転出した人たちと情報の交換しやすい関係が作れるといつでも繋がりをもてるのではないかな。
- ▼ ひとの気持を動かせること……これからその方法を考えてみる。
- ▼ 自分達若い世代が、町のことを考え仲間同士でも話せるようになっていくための興味を引くものや、実感することが必要なのではないかな。
- ▼ 日々の事でいっぱいではあるが、将来の自分達の町を創ることの大切さや面白さの面も感じたら変わるかもしれない。
- ▼ お祭りみたいに、みんなが率先して参加できるパワーを使いたい。
- ▼ 町のいいイメージをもっと少し生徒や若い人たちが持つようになるように、と関心が向くのではないかな。



Tatsutto なメッセージ▶▶▶



三浦 裕也
誰にだってチャンスやキッカケがやってくると思います。それに自分がどれだけ気づけるか。取り組めるか。行動にうつせるか。どこで働くかは自分自身。途中で投げ出したり、逃げ、は筋が通ってない。自分で決めたことだから。自分がやる気を出したら何だってできると思う。失敗したってまたやり直せる。自分の人生。感謝の気持ちを忘れずに。

若い人達が持つ力

- ★ 新たな発想・勢いのある行動力
- ★ 他の地域で「良い」と思ったものを参考に違ったものをつくれる。
- ★ 柔軟な発想。お金とかしきたりとかよくわかっていない分、粹にとらわれず自由な考え方を持っている。特に、ソフト面の部分ではこのような人達のアイデアがまちづくりに必要だと思う。
- ★ 大槌をよりよくするため、意見を出し合い、共有できる場を作る。
- ★ 若いからできる、行動力、体力、気力をうまく団結して使えばいいな。
- ★ 若い人には未来があるので、長い目で考える力もあると思います。
- ★ 想像力がゆたか、発想力、いろんなことを吸収する力がある。そして発信!

【スピーカー】



川端 雄貴
大槌町青年団体連絡協議会 会長

「大槌で、できないことはない。」いろいろな場面で、若者たちが楽しんでチャレンジしていく事を、まずは自分たちから行っています。さらに自分たちと一緒に、地域を元気にしていく仲間のチャレンジを実施、さらに若者の活躍を後押ししていきます。

【講師】



黒沢 惟人
NPO法人Wiz 理事

岩手をもっと盛り上げたい! ワカモノが活躍できる地域にしたい! というアツい思いを持ちながら、いい感じのユルさも持ち合わせた、ナイスなキャラクターかつ、これからの岩手を担うキーパーソン。アクションすることを、岩手のスタンダードに、岩手で自己実現を目指してチャレンジする若者に対し、若手主体の新たな出会い、ネットワークの創出、コーディネートによって、岩手に関わる選択肢を提供します。



▲NPO法人Wizのサイト <http://npowiz.org/>

IJUの者がもてる力

- ★ 県外を知っている由に結束力。～外から故郷を見れる～
- ★ 私はIターンですが、出身もとへPRし、岩手の魅力を発信しつながりを深めること。
- ★ 地域における希少価値。 ★ 外からみる視線・考え。視野が広いこと。
- ★ 町外で学んだことを、今まで町内になかった風として新しく町内に広げることができる。
- ★ 町内には無い視点があるのが良いと思う。 ★ 情報とネットワーク
- ★ 県外と県内をつなぐ力。他地域とのつながり、地域での連携。
- ★ 外でしてきた仕事のノウハウを提供する力。

アンケート



IJUとは?

- Iターン**: 生まれ育った場所で勤務したあと、出身地以外の場所に移住して働くこと。
- Jターン**: 生まれ育った場所を離れるが、その後その後出身地に近い地方中核都市などに住み就職すること。
- Uターン**: 生まれ育った場所を離れたところに住み勤務・進学したのちに、再び出身地に戻って住み働くこと。